

第2弾

SAMRモデル*を用いた ICT活用の実践術

～児童・生徒主体の学びの実現に向けて～

*ICTの活用に関するモデルの一つ。その活用を4段階(代替: Substitution, 拡大: Augmentation, 変形: Modification, 再定義: Redefinition)に分類したモデル(Puentedura 2006)

昨年度に引き続き、学校教育における効果的かつ魅力的な学びについて研究されている三井一希先生(山梨大学)をお招きし、小中学校におけるICTを活用した食育について学びます。三井先生のご講演だけでなく、ICTの効果的な活用に関するグループワークも予定しています。ICT活用に関心のある方、学びを深めたい方のご参加を心よりお待ちしております。

2026年3月14日(土)
13時30分～16時30分(予定)
オンライン(Zoom)開催

<学習会の概要>

- 講義 講師 | 山梨大学 准教授 三井一希先生
「学習者主体の学びの実現につなげるICT活用の考え方と実践のヒント(仮)」
- グループワーク
「学習者主体の学びの実現につなげるICT活用」
- まとめ

■申込 本学会の専用フォーム(右)よりお申込みください
URL: <https://forms.gle/82LNNEWXDhG8cTwY5>



■定員 60名(定員になり次第〆切)

■参加費 正会員・学生会員は無料、非会員 1,000円、学生非会員 500円
※非会員の方は、事前振込をお願いいたします。学習会に参加される非会員の方で、入会を希望する方は、学会の入会金を免除いたします。
入会希望の方は、以下の連絡先までお知らせください。

■参加費
振込先
銀行名 | 埼玉りそな銀行(0017)
支店名 | 坂戸支店(398)
預金種類 | 普通 口座番号:5342918
加入者名 | 一般社団法人日本健康教育学会

納付期限 ※厳守
2026年3月6日(金)

■連絡先 日本健康教育学会 栄養教育研究会 委員長 坂本達昭(熊本県立大学)
sakamoto3@pu-kumamoto.ac.jp